



～あんず通信では、感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

## 【感染症だより】

### ～流行中の感染症について～

10月に入って感染性胃腸炎の季節になりました。胃腸炎のウイルスには代表的なノロ、ロタ、アデノなどがありますが、ロタウイルスについてはワクチンが普及したおかげでだいぶ減っています。これらのウイルス以外にも多くのウイルスがあり、ひと冬に何度も胃腸炎にかかることがあります。ワクチン以外でウイルス感染に対する予防策としては、普段からの自然免疫を高める生活が重要です。寒さに負けないよう、規則正しい生活、十分な睡眠、バランスの良い食生活を心がけましょう。乳児では嘔吐や下痢によって脱水症をおこすことがありますので、水分補給には十分気を付けましょう。

### ～新型コロナウイルスについて～

11月に入って感染者数がやや増加傾向となり8波に入って来たようです。現在流行している株はオミクロンBF.5ですが、世界的には感染者数は減少の方向です。しかし、今やワクチン接種率が世界最高となった日本において、世界で最高の感染者数となってしまいました(Our World in Dataより)。

Outbreak Info/Our World in Dataからの患者発生データ(+直近約30日間の流行株) 20221108

	一日新規感染者数* (7日移動平均)	一週間の 陽性数増減	一週間の 相対的増減	各国の流行株		ゲノム解析 結果報告総数
				型	亜型	
日本	57,160	16,878	+42%	オミクロン	BF.5	439,884
韓国	42,800	7,704	+22%	オミクロン	BA5.2	61,071
アメリカ	40,250	3,764	+10%	オミクロン	BA.5.2.1	4,150,953
ドイツ	36,091	▲ 20,828	-37%	オミクロン	BA.5.2	796,327
台湾	28,204	▲ 6,075	-18%	60日以上報告なし		2,526
フランス	21,375	▲ 13,752	-39%	オミクロン	BQ.1.1*	524,437

日本の感染者数が最高になったとはいえ、第7波の重症化率と致死率は第5波や第6波よりもさらに低下して軽症化しています。令和4年9月に提出された大阪府新型コロナウイルス感染症対策協議会の資料によれば、第7波(BA4,5)では60歳未満の重症化率は0.01%、致死率は0.004%となっており、季節性インフルエンザの0.03%、0.01%を下回っています。このデータはどなたでもインターネットでご覧になれます。

### ～新型コロナワクチンの副反応について～

11月11日に厚労省から発表された副反応報告では、因果関係不明ですが接種後死亡数が累計1908名(このうち5-11歳は2名)と報告されました。11月7日の厚労省の新型コロナワクチン健康被害健康被害救済制度の累積受理件数は5013件でした。

表1: 10月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	胃腸炎(アデノ5含む)	112
2	手足口病/ヘルパンギーナ	15
3	RSウイルス	5
3	とびひ(伝染性膿痂疹)	5
5	溶連菌	4
6	新型コロナウイルス	3
7	ヒトメタニューモウイルス	2
8	突発性発疹	1
8	水ぼうそう	1

あんず通信バックパ-は  
クリニックへ-ジ からご覧になれ  
ます。 <https://ssn-clinic.net/>

文責: 清水マリ子

～あんずからのお知らせとお願い～

★空き状況を Web で確認出来るようになっていきます。しみず小児科・内科クリニックのホームページから確認出来ます。ご予約は必ずお電話でお願い致します。

★キャンセルをされる場合は、留守番電話で構いませんので当日8:30までに必ずご連絡をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

★病児保育室あんずでの新型コロナ対策★

病児保育室内では、マスク、手洗い、消毒、換気など定期的に行っています。また、出来る限り隔離室を利用し、子ども同士が同じ部屋にならないよう配慮しております。ご予約の際には、感染予防のために新型コロナウイルス感染者との接触歴や流行地に行っていないか等お聞きしております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

